

就学期の子どもの問題行動への エビデンスのある対応術

日時：令和4年11月30日（水）17:30～

会場：ZOOMで配信します

※視聴希望の方はQRコードから
お申し込みください。



講師：長澤 正樹先生

新潟大学教職大学院教育実践学研究科 教授

新潟大学キャンパスライフ支援センター 副センター長



特別支援教育士スーパーバイザー

上級教育カウンセラー

ガイダンスカウンセラー

長澤正樹先生は、養護学校（現特別支援学校）の教員を16年間務められ、平成9年から新潟大学で教員養成にかかわってこられています。またスクールカウンセラーなどの相談業務にもかかわられ、不登校やいじめ、問題行動など様々な相談に応じておられます。ご専門は「特別支援教育学」で、応用行動分析学に関する著書・論文・学会発表を多数お持ちです。発達障害児を就学期以降も継続して支援していくために望ましい対応について、ご経験とエビデンスを交えてお話しいただける予定です。

問い合わせ先：

fujinaka.hidehiko.yf@mail.hosp.go.jp